



がっこう けっか 学校アンケートの結果



伊賀市内の学校では、学校マニフェストをもとにアンケートを実施し、保護者の皆様に評価をいただきながら、学校運営に活かしています。2024年度後半に向けて、改めて1学期のアンケート結果から、子どもたちの成長や変化等を考えていただけたらと思います。

本校のアンケートの満足度は、ほとんどの項目において90%から100%で合格ラインを設定しました。裏面の表に学校自己評価として学校マニフェストの達成状況を記しました。丸数字はマニフェストに記載した重点項目です。



【学力向上に関する項目】

「④「10分×学年」の家庭学習ができた。(平日、10分×学年以上・1年15分以上 目標90%)」の項目が、児童77%、保護者81%という数値で課題としてあげられます。6年生対象の全国学力・学習状況調査(児童質問調査)では、本校の6年生は「平日に1時間以上家庭学習を行っている」と半数以上が答えていましたが、一方で「平日は30分以下」と答えた割合は全国より高い傾向にありました。

家庭学習については、子どもたちに家庭学習の仕方について指導をしていますが、ご家庭でも、「子どもが落ち着いて学習できる場をつくる」「子どもが学習していることに関心を持ち、声をかけて励まし見守る」「子どもが学習した努力を認める」「子どもの質問には、できる範囲でいので答える」などのサポートをお願いします。

また、最も課題が顕著なのが、「④おさんは、家でよく読書をしている。(週3日以上)」の項目で、保護者40%と低い数値に留まっています。一方で、「⑤本を読んでもらったり、読んだりすることが楽しい。」と、児童83%が答えています。本の楽しさを感じながらも、進んで読書をする態度まで高まっていない課題が見えてきます。学校では、4年生以下の学年でゲストティーチャーを招き読み聞かせの機会を設けたり、読書に関心を持ったりする取組を進めています。ご家庭でも、ぜひ本を読む機会をつくってください。



【人権教育・キャリア教育に関する項目】

「⑬学校では、人との出会いを大切に学習が行われ、人としての生き方について学んでいる。」「⑭学校では積極的に人権学習に取り組んでいる。」の項目で、いずれも保護者90%以上の評価でした。今後も取組を継続していきたいと考えています。

また、「⑯いっしょに話したり遊んだりできる、なかのよい友だちがいる。」と、児童95%が答えています。今後も、自分や友だちの考えに立ち止まったり、友だちの思いを知ろうとしたりする活動を行っていきます。

